

平成 26 年 2 月 24 日

厚生労働省  
医政局看護課長 様

一般社団法人全国保健師教育機関協議会



### 第 100 回保健師国家試験の出題内容について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃から、保健師教育にご配慮いただき、厚くお礼申しあげます。  
また、全国保健師教育機関協議会の活動に特段のご理解ご協力を賜り、  
感謝しております。

さて、2月14日に行われました第100回保健師国家試験について、当協議会会員校から寄せられた意見を集約し、別紙の通り検討しましたのでお届けいたします。

是非、ご検討いただけますよう、お願ひ申し上げます。

## I 不適切問題

### 【午後】

問題番号	理由	コメント
問題 3 4	2つの正答がない。	1 環境基本計画は、国で策定。 2 障害者基本計画は、国が策定。 3 介護保険事業計画は、市町村で策定。 4 医療費適正化計画は、国、都道府県で策定。 5 がん対策推進基本計画は、国で策定。 故に、正答は 3 のみである。

## II その他改善を要する問題

### 【午後】

問題番号	理由	コメント
問題 9	設問の主旨が理解しにくい。	脊髄小脳変性症の診断はされているが、特定疾患申請についての情報がない。 「最近、歩行障害が進行し、会社への通勤に支障が出てきた」からは、身体障害者手帳の申請条件に適合するかどうかの判断が難しい。 故に、選択肢 3 と 4 のどちらが正しいか判断が困難であるため、改善を要する。
問題 1 2	選択肢の改善が必要。	1、2、3 は適切ではない。消去法で 4 と解答せざるを得ない。しかし、4 を伝えても A さんと妻の不安は解消しないし、災害発生時に間に合わない可能性がある。従って、4 を正答とするためには選択肢の改善を要する。 例：「災害時要援助者リスト」に登録することに同意を得る。など。

### III 全体について

- 1) タキソノミーレベル I (単純想起型) と I' (推定型) で全体の 8 割を占める。II (解釈型)、III (問題解決型) が少ないとから受験生にとっては解答しやすい問題である。
- 2) 出題内容では、出題基準の領域【公衆衛生看護方法論 II (組織・集団・地域支援方法論)】が多く、講義、演習、実習で学んだことを問う問題である。  
また、【公衆衛生看護方法論 I・II】に【保健医療福祉行政論】を組み合わせた問題は、保健・医療・福祉サービスを調整し活用する能力、及び地域の健康問題の解決に必要な社会資源を開発し、施策化 (システム化) する能力を問うなど、複数の領域を組み合わせた総合力を問う問題である。
- 3) 状況設定問題は、実践で求められる基礎的な知識から、技能を用いた応用力、及び判断力への展開を問う良い問題である (午前 47~49【I'、II、III】)、(午後 42~44【タキソノミー I'、II、I】)。  
さらに、【疫学】【保健統計】から得られたエビデンスを明らかにする実践力を問う良い問題である (午前 44~46【I'、II、II】)、午後 51~53【I、II、I'】)。
- 4) 一般問題には説明文が長く、しかも設間に活かされていない内容が含まれ、受験生は読解に時間を要したと思われる (午前 14、午前 17、午後 7、午後 9)。また、選択肢の表現が理解しにくく判断に迷い、正答を導きにくい問題 (午後 28) や、説明文に幅広い解釈ができる定義や概念を用いたために、正答を導きにくい問題がある (午後 39~41)。
- 5) 説明文、選択肢に誤字が見られる (午前 34、午後 4)。

## 第100回保健師国家試験（H26.2.14）に関する全国調査結果の検討

I 調査期間 平成26年2月14日（金）～2月20日（木）午後17時

II 回答校 会員校168校中69校が回答

III 分析期間 平成26年2月21日～23日

IV 分析結果1 不適切、ナンセンス問題（午前・午後）

出題内容の検討	[A:出題基準外である] [B:設問の主旨が理解しにくい] [C:選択肢の表現が理解しにくい] [D:選択肢がナンセンスで正答が明らかである] [E:正答がない] [F:正答がひとつしかない] [G:正答が複数ある] [H:その他：簡単すぎる]
---------	---

## 【午前問題】

問題番号	不適切指摘数 n=69	国試験委員会での検討結果		
		正答	タキツノミーレベル	回答校の〔理由〕コメントを基に協議した内容
午前29	2	2	I'	在宅療養者のヘルスケアチームは看護師国家試験の出題範囲であり、保健師国家試験出題基準外である。
午前34	6	1	I	説明文に誤字。受診者動作特性が受信者となっている。
午前37	18	2,5	I'	平成23年の人口動態統計では、15-19歳の死因第一位は「自殺」である。平成22年の人口動態統計では、15-19歳の死因第一位は「不慮の事故」に代わっている。 選択肢4は15歳-39歳までトータルの死因の第1位は自殺であるので、正解は2と5となる。
午前40	5	3, 4	I	自殺総合対策大綱は国民衛生の動向に記載されているが、「自殺対策加速化プラン」の記述はなく、選択肢の表現が適切でない。
午前50	6	4	I	学校保健 大項目1、理念と目的の小項目「養護教諭の機能と役割」には入らない。看護師国家試験の問題である。
午前53	3	4	I	選択肢4だけが糖尿病と関係のない選択肢であり、ナンセンス肢である。

## 【午後問題】

問題番号	不適切問題指摘数 n = 78	国試験委員会での検討結果		
		正答	タキソバーレベル	回答校の〔理由〕コメントを基に協議した内容
午後 4	1	3	I'	誤字。選択肢 4 の問診表は 問診票 が正しい。
午後 9	21	4	II	【設問の主旨が分かりにくい】「特定疾患の申請が完了している」の情報がないこと、「歩行障害が進行」からは身体障害者手帳の申請条件に適合するかの判断が難しいために、選択肢 3 と 4 のどちらが正しいかの判断が困難である。改善を要する問題である。
午後 12	21	4	II	【選択肢の改善が必要】選択肢 4 で、ボランティア育成を伝えても A さんの不安の解消にならない。正答を 4 とするには選択肢の改善が必要
午後 21	8	3	I'	出題の意図がわかりにくい。 出題基準【難病 6Ba】と思われるが、選択肢の表現が単純であり、常識的に正解を選ぶことができる。
午後 22	6	2	II	設問の情報が活かせない。 「父母の姓が違う」という情報がなくても、正答が選べる。「リスクを持つ母子」への支援だとすると、問題文と選択肢がマッチしていない。
午後 28	8	2,4	I	設問の「ノーマライゼーション」の定義が多様である。 選択肢 2 は複数の訳文があるために解答が難しい。 選択肢 3 で、「概念が、用語か」「日本か、世界か」の判断ができない。
午後 34	25	なし	I	【正答がない】正解は 3 しかない、ので正答なし。 選択肢 2 が「障害者計画」であれば 正答は 2 となる。
午後 40	12	2	I'	説明文の情報「問 39 午後は図書館に通う」「精神科を受診した」からは外出の程度、ひきこもりの状況の判断が難しい。しかし、精神疾患を合併しない社会的ひきこもりに対して「原因を自覚させる」支援は不適切であり、正解は 2 と考えられる。【出題基準：保 9-4 C g 「社会的ひきこもり」への支援】

## V 分析結果2 良問調査：教員が選んだ「保健師らしい国家試験問題」

## 良問題選択基準

- [A : 実習を通して得られる能力を問うている]
- [B : 業務上重要な意味を持つことを問うている]
- [C : 保健師の基本的技術を問うている]
- [D : 状況判断に基づいた実践能力を問うている]
- [E : 重要な基本的題材を問うている]

## 【午前問題】

問題番号	良問であると回答 n=78	国試験委員会での検討結果		
		正答	タキリバーレベル	回答校の〔理由〕コメントを基に協議した内容
午前 49	3	2	III	母親の健康状態をアセスメントして、支援の優先度を考えさせる良い問題である。
午前 6	6	4	II	考えさせる良い問題である。
午前 44 45 46	3 4 4	2 3 2	I I' I'	状況設定が活かされている。連問の中に保健統計を組み入れたエビデンスを重視した良い問題である。
午前 47 48 49	5 4 3	3 3 2	I' I' I'	虐待への保健師の活動を取り上げた、時代に即した良い問題である。

## 【午後問題】

問題番号	良問であると回答 n=78	国試験委員会での検討結果		
		正答	タキリバーレベル	回答校の〔理由〕コメントを基に協議した内容
午後 42 43 44	4 6 3	1 3 2	I' II I	保健師の結核管理として感染から入院、退院まで一貫して考える良い問題である。
午後 51	1	1,2,5	I	SMR を算出させる疫学の基本能力を問う良い問題である。
午後 52	2	1	II	データを読み取り解釈させる良い問題である。
午後 53	1	3	I'	保健活動の展開を問う良い問題である。

第100回保健師国家試験（2014.2.14実施）委員会検討 正答＆タキソノミー

《午前》	委員会検討	
	正答	タキソノ ミー
問題1	1	I
問題2	4	I'
問題3	4	I
問題4	1	I'
問題5	2	I
問題6	4	II
問題7	4	I'
問題8	1	I
問題9	2	I'
問題10	2	II
問題11	1	I'
問題12	4	II
問題13	3	II
問題14	2	II
問題15	4	I
問題16	3	I
問題17	1	I'
問題18	4	I
問題19	3	I
問題20	3	I
問題21	3	I'
問題22	2	I'
問題23	3	I
問題24	3	I
問題25	4	I
問題26	1	I
問題27	3	I
問題28	1	I'
問題29	2	I'
問題30	3	I'
問題31	2	I
問題32	3	II
問題33	3	I
問題34	1	I
問題35	3	I
問題36	1,5	I
問題37	2,5	I'
問題38	1,2	I
問題39	3,4	I
問題40	3,4	I
問題41	1	I'
問題42	1	II
問題43	3	I'
問題44	2	I'
問題45	3	II
問題46	1	II
問題47	1	I'
問題48	3	II
問題49	2	III
問題50	4	I
問題51	2	I
問題52	3	I'
問題53	4	I
問題54	3	I
問題55	4	II

《午後》	委員会検討	
	正答	タキソノ ミー
問題1	4	I
問題2	4	I'
問題3	1	I'
問題4	3	I'
問題5	3	I'
問題6	4	I'
問題7	4	I'
問題8	1	I
問題9	3か4	II
問題10	3	I'
問題11	2	I'
問題12	なし	II
問題13	4	I'
問題14	3	I
問題15	4	I
問題16	4	I
問題17	1	I'
問題18	3	I
問題19	1	I
問題20	2	I
問題21	3	I'
問題22	2	II
問題23	4	I'
問題24	4	I'
問題25	1	II
問題26	2	I
問題27	2,5	I
問題28	2,4	I
問題29	3,4	I
問題30	3,4	I
問題31	1,5	I'
問題32	1,5	I
問題33	1,2	I
問題34	なし	I
問題35	1,4	I
問題36	2	I'
問題37	1	I'
問題38	4	I'
問題39	1	II
問題40	2	I'
問題41	4	I'
問題42	1	I'
問題43	3	II
問題44	2	I
問題45	3	I'
問題46	2	I'
問題47	3	I'
問題48	3	I'
問題49	2	I'
問題50	2,3	I'
問題51	1,2,5	I
問題52	1	II
問題53	3	I'
問題54	1	I'
問題55	4	I'